

(様式3)

事業所名 愛の家グループホーム岡谷幸町

目標達成計画

作成日：令和 7 年 3 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域住民や、関係者とのつながり、事業所の理解者、応援者が増えていない。	顔なじみの地域住民を増やし、事業所の理解を深めてもらう。	・散歩に出かけた時は積極的に挨拶し交流する。 ・フリーマーケット等、地域住民に参加していただけるよう、お声掛けする。 ・意見交換が出来るよう、運営推進会議は対面で開催する。	12ヶ月
2	40	風邪、コロナ、インフルエンザ等の感染症で、実施できないことが多くなってしまった。	利用者は何をすることが楽しいか、楽しみを探して実施出来るようにする。	・年に1回外食をする。 ・日々の生活の中で散歩、買い物する。 ・地域での行事に参加。	12ヶ月
3	49	冬季は寒いため、外出を希望する利用者が減っている。	利用者全員が週に一度、戸外へ出かけることが出来る。	・朝食後散歩へ行けるよう、支援する。 ・日中庭へ出て、外気浴が出来る時間を設ける。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。